

試合、合宿、遠征に対する考え方

【U-12 U-11】

- ①MTMを実施して、能力向上の効果をあげる。⇒（年間250～300試合程度）に参加
MTM…Match Training Match 試合、練習、試合と「練習」を効率よく、練習の狙いを意識付けしやすくなる為
- ②4回(予定)/年の合宿、遠征を行い、日常生活から離れ、チームメイトと寝食を共にし、結束を高める
- ③県外、県内のフレンドリーチームを通じ、交流を広げ、スキル、メンタルの向上を図る。
(特に、個の育成に主眼を置いているチームとの交流機会を増やす)
※ただし、公式戦前などに試合を集中させることもあります。

【U-10 U-9】

- ①基本的にはトレーニング中心で活動する
- ②試合は主にモチベーションを高め、チャレンジするために参加する。⇒（年間150～200試合程度）に参加
- ③4回(予定)/年の合宿を行い、日常生活から離れ、団体行動を通じ、団体行動の重要性、自立を促す

【U-8 U-7 U-6】

- ①基本的にはトレーニング中心で活動する
- ②試合は主にモチベーションを高め、チャレンジするために参加する。⇒（年間30～40試合程度）に参加

※公式戦においては、県大会、関西大会、全国大会へと通じる大会については、勝利を目指して試合を戦います
(6年生:全日本少年サッカー大会、堂本杯 5年生:5年生大会 4年生:堂本杯)

上のステージで、そこでしか経験のできない貴重なものを得ることができると考えます。

※エスペランサフットボールクラブは、すべての試合に対して勝利だけを求めています。勝敗に一喜一憂しません。
小学生で完成を目指さず、将来活躍できる選手の育成を主眼に置いて指導しています。

